

R7新年度号
Vol. 79

DAICHI

MIDORINET KUMAMOTO

Greeting 01

新年度のご挨拶 水土里ネット熊本 会長 竹崎 一成
第18期(令和5年4月～令和9年3月末日) 役員名簿
新年度のご挨拶 熊本県農林水産部 部長 中島 豪
令和7年度熊本県農林水産部農村振興局機構図

Action 03

第68回通常総会を開催
土地改良功績者、永年勤続者表彰の方々をご紹介
熊本県知事・熊本県議会副議長への表敬訪問
全国水土里ネット表彰式への参加

Information 06

技術力向上への取り組み
熊本県からの情報提供 令和7年度熊本県予算について
令和7年度 熊本県農林水産部の新体制
令和7年度 熊本県土地改良事業団体連合会
新規採用職員のご紹介
令和7年度 熊本県土地改良事業団体連合会 職員配置表
非補助農業基盤整備資金のご案内 ほか

令和6年度 農業農村整備優良地区コンクール中山間地域等振興部門
農村振興局長賞受賞地区 名ヶ地区(熊本県山都町)

新年度のご挨拶

熊本県土地改良事業団体連合会 会長

竹崎 一成



熊本県土地改良事業団体連合会
会長 竹崎一成

初夏の候、会員並びに関係者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より農業農村整備事業の推進にご尽力いただくとともに、本会の業務運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度は、物価の上昇や人手不足が社会全体の課題となる中、とりわけ農業分野では連日報道されたコメの価格高騰を受け、「食」や「農」の重要性が改めて見直される機運が高まりました。このような流れは、農業・農村が持つ価値を再認識する契機となり、私たちにとっても非常に意義深いものであります。

熊本県においては、農業従事者の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加、農業水利施設の老朽化など課題が山積しており、農業の持続的な発展に向けた取り組みが急務です。

こうした背景のもと、昨年の「食料・農業・農村基本法」の改正を受け、今年4月1日には改正土地改良法が施行されました。改正基本法では、農業生産基盤の「整備」に加え、「保全」に関する施策の必要性が明記され、土地改良長期計画の見直しや地域の土地改良施設

を将来的に保全管理していくための「水土里ビジョン」の策定導入など、極めて重要な提言が示されております。

本会では、地域の実情に即した農業基盤の整備と持続可能な農村づくりを進めるとともに、国・県、会員である市町村並びに土地改良区と緊密に連携し、急速に変化する社会の期待に応えられるよう、引き続き事業に取り組んでまいります。

そのような中、今年7月には、私たち土地改良関係者にとって極めて重要な戦いが控えております。日本の農業・農村の未来を支えるためには、「**国政と地方をつなぐ代表の存在**」が欠かせません。土地改良への熱い思いを持つ皆様の声を確実に国へ届けるためにも、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、令和7年2月27日(木)に開催されました第68回通常総会において、熊本県農業会議・経営専門監の酒瀬川美鈴様が、本会初の女性理事として選任されたことをご報告申し上げます。多様な視点を取り入れた組織運営が求められる中、女性理事の参画は本会にとって大きな意義を持つものと考えております。今後とも、皆様におかれましては、本会の取り組みに対し、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本県の農業・農村のさらなる発展のため、役員一同、一層の努力を重ねてまいります。今後とも、本会の活動に対し、あたたかいご理解とご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます、挨拶といたします。

第18期(令和5年4月～令和9年3月) 役員名簿

(令和7年5月現在)

| | |
|-------|---------------------------|
| 会長 | 竹崎 一成 (音北町長) |
| 副会長 | 坂田 孝志 (八代平野北部土地改良区理事長) |
| 副会長 | 元松 茂樹 (宇土市長) |
| 常務理事 | 久保田 修 (学識経験者) |
| 理事 | 津田 正昭 (熊本市西南土地改良区理事長) |
| 理事 | 坂本 直人 (小川町土地改良区理事長) |
| 理事 | 西村 博則 (益城町長) |
| 理事 | 金田 英樹 (大津町長) |
| 理事 | 古庄 廣美 (泗水町土地改良区理事長) |
| 理事 | 早田 順一 (山鹿市長) |
| 理事 | 本田 二男 (阿蘇土地改良区理事長) |
| 理事 | 藤本 一臣 (氷川町長) |
| 理事 | 森本 完一 (錦町長) |
| 理事 | 馬場 昭治 (天草市長) |
| (新)理事 | 酒瀬川 美鈴 (学識経験者) |
| 監事 | 岡村 文明 (百太郎溝土地改良区理事長) |

新年度のご挨拶

熊本県農林水産部 部長 中島 豪



熊本県農林水産部
部長 中島豪

水土里ネット熊本の会員の皆様におかれましては、日頃より本県の農業施策推進に際し、格別のご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本県の農業は、令和5年の農業産出額が全国第5位の3,757億円、生産農業所得が全国第2位の1,554億円となるなど、全国有数の食料供給地として発展を遂げ、我が国の食料安全保障の一翼を担う重要な役割を果たしています。

このような成果は、本県農業の基盤を支える農業農村整備事業の推進や農業水利施設等の維持管理等にご尽力されている会員の皆様のお力添えの賜物であり、改めて深く御礼申し上げます。

昨年4月に発足した木村県政においては、県民や市町村、関係団体の御意見を伺いながら、12月に県政運営の基本方針となる「くまもと新時代共創基本方針」を策定し、本方針に基づき「食のみやこ熊本県」の創造に向け、「稼げる農林畜水産業」への取組みを強力に推進することとしています。

現在、農林水産部では、「熊本県食料・農業・

農村基本計画」の策定を進めており、「食のみやこ熊本県」の要となる「担い手の確保・育成対策」に加え、「生産性向上・競争力強化」や「農畜産物の高付加価値化」を主要な取組みとして位置づけることとしています。

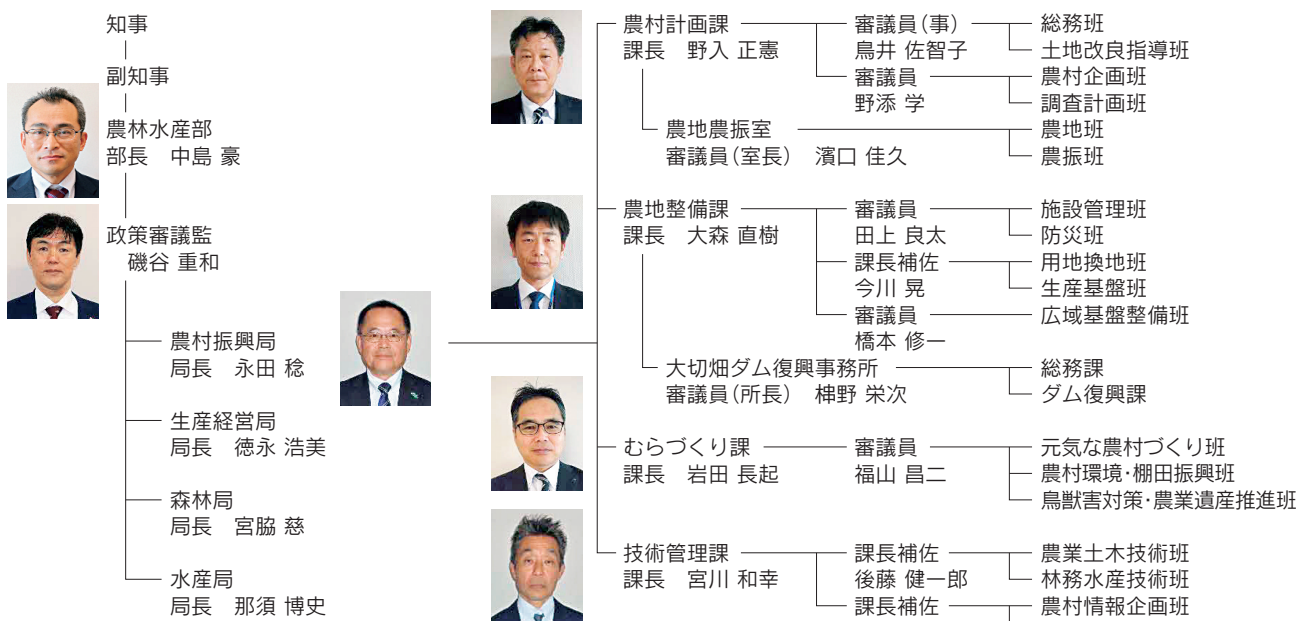
また、国においては昨年6月に改正食料・農業・農村基本法が公布され、土地改良に関しては、農業生産基盤の整備に加え、「保全」が新たに明記されました。これを受け、本年4月の改正土地改良法では、農業者の申請によらず、国や県の発意による基幹施設の更新が可能となり、さらに、土地改良区や市町村等の関係者が連携して、連携管理保全計画（通称水土里ビジョン）を策定し、土地改良施設の保全を行う仕組みが創設されました。

この改正は、農村人口の減少や農業水利施設の老朽化等を見据えたものであり、県としてもその動向を注視し、改正の趣旨を踏まえながら、現場での制度活用が円滑に進むよう、必要な支援や助言を行って参ります。

最後に、担い手の確保・育成や「稼げる農林畜水産業」の実現のためには、生産基盤となる農地の計画的な整備、および排水機場やため池などの土地改良施設の計画的な更新が必要不可欠です。これらの推進は、皆様のご協力なくして成し得ません。

県といたしましても、本県農業の更なる飛躍に向け、皆様とともに一丸となって取組んで参りたいと考えておりますので、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

令和7年度熊本県農林水産部農村振興局機構図



第68回通常総会を開催

- 上段左から
①坂田副会長
開会の辞
- ②竹崎会長
挨拶
- ③緒方局長 祝辞
代読:渡辺次長
- ④木村県知事 祝辞
代読:永田局長
- ⑤山口熊本県議会議長
祝辞
- ⑥議長
高田堰掛土地改良区
岡理事長
- ⑦酒瀬川様
挨拶
- ⑧決議文
山鹿土地改良区
松岡様
- ⑨決議文
阿蘇土地改良区
田上様
- ⑩元松副会長
閉会の辞

令和7年2月27日（木）に熊本ホテルキャッスルで「熊本県土地改良事業団体連合会 第68回通常総会」を開催しました。

総会は、坂田孝志副会長（八代平野北部土地改良区理事長）の開会の辞に始まり、主催者を代表し竹崎一成会長（芦北町長）から、県下の農業農村整備事業の推進と積極的な取り組みに対し、謝辞と敬意が述べられました。

続いて、農業農村整備事業の発展に貢献された土地改良功績者並びに土地改良への永年にわたるご功績を称え永年勤続者の表彰が行われました。その後、緒方九州農政局長の代理として渡辺裕一郎九州農政局次長、木村敬県知事の代理として永田稔農村振興局長、そして山口裕熊本県議会議長にご臨席頂き、それぞれよりご祝辞を賜りました。



会場の様子▲



引き続き、提案しました議案審議のため、高田堰掛土地改良区理事長の岡牧生様を議長に選任し議案の審議を行い、全議案とも賛成多数で原案通り可決、承認されました。

その中で令和6年度第2回理事会で役員に推薦されました酒瀬川美鈴様が、今回の議決により初の女性理事として選任されました。

また、要請・要望活動に活用する決議文（案）につきましては、永年勤続15年の受賞者で山鹿土地改良区の松岡磨美様と阿蘇土地改良区の田上園子様から読み上げて頂き、満場一致でご承認を頂きました。

最後に、元松茂樹副会長（宇土市長）の閉会の辞で総会は滞りなく終了しました。

永年地改良功績者、並びに永年勤続者の方々をご紹介します

第68回通常総会において、土地改良功績者並びに永年勤続者表彰が行われました。

誠にありがとうございます



受賞者と共に記念撮影 ▲

土地改良功績者（2名）

- 甲佐町土地改良区 理事長 遠山 敬光 様
- 教良木土地改良区 理事長 永森 文彦 様

永年勤続者（14名）

永年勤続40年

- 吉川 昭二 様（玉名平野土地改良区）
- 坂本 清子 様（七滝土地改良区）
- 金子 裕子 様（幸野溝土地改良区）

永年勤続30年

- 米村 政隆 様（熊本市西南土地改良区）
- 田中 優一 様（苓北町土地改良区）

永年勤続25年

- 田尻 千恵 様（三角町土地改良区）
- 菅村 貴美代 様（豊野町土地改良区）
- 兼田 美保 様（錦町土地改良区）

永年勤続20年

- 三宅 伸也 様（中球磨土地改良区）

永年勤続15年

- 南 勝行 様（玉名平野土地改良区）
- 岩下宏賜朗 様（玉名平野土地改良区）
- 松岡 磨美 様（山鹿土地改良区）
- 中原 達郎 様（菊池台地用水土地改良区）
- 田上 園子 様（阿蘇土地改良区）

令和7年2月7日（金）に水土里ネット熊本（竹崎会長はじめ役員12名）は、木村熊本県知事、高木熊本県議会副議長に表敬訪問を行いました。

水土里ネット熊本
木村熊本県知事を表敬

TOP MESSAGE

「^{えん}緑の下の力持ち～『食のみやこ熊本県』の創造に向けて～」

木村知事は、本会に対して「熊本県の農業振興への支援に感謝を示し、農業産出額や生産農業所得、認定農業者数などの数値が全国上位に位置していることを誇らしく思う」と述べられた。改正基本法で「食料安全保障」が謳われたことでより一層、「農業の基盤や維持が重要となる」と発言。

加えて、全国有数の農業県である熊本だからこそ関係者が一丸となって農業の発展に努めたいと述べられた。

TOP MESSAGE

「熊本の農業を次の高みへ」

一行を代表し、竹崎会長は「木村知事はじめ、関係者の尽力に感謝の意を示し、水土里ネット熊本の1年間の取り組みと成果を報告できることをうれしく思う」と述べた。

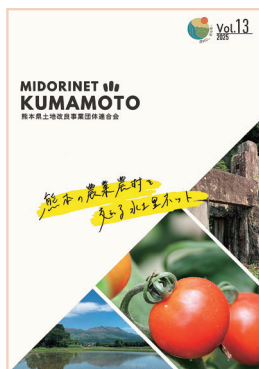
また、木村知事自ら先頭に立ち、農地集積加速や老朽化した排水機場の更新への予算確保を推進し、令和6年度の農業・農村整備関係予算は6,500億円が計上され、特に九州トップの補正予算を確保できたことに謝意を表明。最後に、「食のみやこ熊本県」の創造に向けて、本会も共に尽力したいと述べた。



竹崎会長(左)から木村知事(右)へ活動報告書を手交



木村知事と共に記念撮影▲



水土里ネット熊本パンフレットVOL.13



水土里ネットポスターVOL.13

令和6年度の水土里ネット熊本の取り組みを掲載した「水土里ネット熊本パンフレット」と県下水土里ネットを幅広くPRするための「水土里ネットポスター」はこちらからダウンロードできます。



TOP MESSAGE

「農業の発展は共に協力が必要」

高木県議会副議長は、厳しい農業環境の中で農業農村整備や振興に尽力する水土里ネットの重要性を強調し、深く感謝の意を示した。一方で、老朽化した農業水利施設の保全や防災対策、半導体企業進出による農地問題、地下水涵養など、多くの課題があることを発言。さらに、改正された食料・農業・農村基本法に基づき、今後も国・県・市町村と連携し、農業農村整備の推進に努める考えを示し、「皆様の希望を叶えられるよう全力で取り組む」と述べられた。

TOP MESSAGE

「熊本県の農業を支えるために」

一行を代表し、竹崎会長は「高木副議長はじめ、関係者の尽力に感謝の意を示し、水土里ネット熊本の1年間の取り組みと成果を報告できることをうれしく思う」と述べた。

また、令和7年度の農業農村整備予算として、令和6年度補正予算を含む6,500億円が計上され、特に九州トップの補正予算を確保できたことに謝意を表明。

今後も熊本県と連携し、事業推進に努める考えを示し、「引き続き支援をお願いしたい」と述べた。



竹崎会長(左)から高木副議長(右)へ活動報告書を手交

水土里ネット熊本
高木県議会副議長を表敬

CONGRATULATIONS

全国水土里ネット表彰式への参加

令和7年3月26日（水）に東京都千代田区シェーンパツハ・サボーにおいて、全国水土里ネット主催による全国水土里ネット表彰式が開催され、「第66回全国土地改良功労者等表彰」並びに「農業農村整備優良地区コンクール表彰」が行われました。熊本県からは以下の方々が受賞されました。

農業農村整備事業優良地区コンクール （中山間地域等振興部門）

－農林水産省農村振興局長賞－

「^{みょうが}名ヶ地区土地改良推進協議会」
代表者 西田 豊和様

第66回土地改良功労者等表彰

－全土連会長賞（団体）－

「ひとよし土地改良区」様

－全土連会長賞（個人）－

「護川土地改良区」
理事長 今村 達也様

「泗水町土地改良区」
事務局長 松岡 里美様

「相良村土地改良区」
事務局長 池田 真一郎様

誠にありがとうございます



全国水土里ネット二階会長より挨拶 ▲



会場風景 ▲



「名ヶ地区土地改良推進協議会」
代表者 西田 豊和様



「ひとよし土地改良区」
事務局長 秋山 翔太様
(理事長代理出席)



「護川土地改良区」
理事長 今村 達也様



「泗水町土地改良区」
事務局長 松岡 里美様

March, 26th 2025



技術力向上への取り組み

Pick up!

令和6年度資格取得者

本会では、下記の一覧表に記載されている資格を取得し、技術力の向上に努めています。
令和6年度に実施された資格試験において、本会からは下記の職員が合格しました。

農業用ため池保全管理技士

| | | |
|-------|----|----|
| 総務企画課 | 山本 | 拓郎 |
| 総務企画課 | 築田 | 謙司 |
| 総務企画課 | 田上 | 佳史 |
| 総務企画課 | 高見 | 諒 |
| 会員支援課 | 上田 | 真司 |
| 施設管理課 | 渋谷 | 晃 |
| 施設管理課 | 三嶋 | 孝 |
| 施設管理課 | 芥川 | 真也 |
| 保全推進課 | 高塚 | 祐貴 |
| 農地整備課 | 妹尾 | 弘樹 |
| 天草支所 | 東 | 陽平 |

農業土木技術管理士

換地課 毛利 朋則

第二種電気工事士

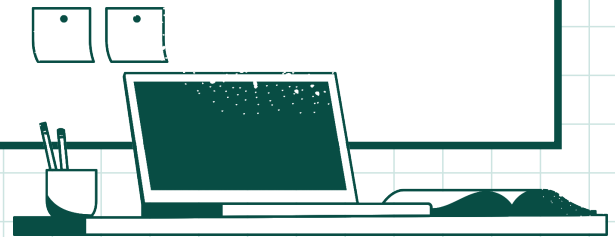
施設管理課 芥川 真也

日商簿記3級

財務経理課 森 渉

全商簿記1級

換地課 荒木 梨絵



Pick up!

本会の資格取得一覧

(令和7年4月現在)

| 資格名 | 人数 | 資格名 | 人数 | 資格名 | 人数 | 資格名 | 人数 |
|--------------|----|--------------|----|--------------|----|----------------|----|
| 技術士 | 2 | 浄化槽技術管理者 | 6 | ITパスポート | 1 | 農業農村地理情報システム技士 | 5 |
| 技術士補 | 12 | 浄化槽管理士 | 6 | 移動式クレーン運転免許 | 4 | 第1種衛生管理者免許 | 2 |
| 1級建築士 | 1 | 浄化槽設備士 | 3 | 農業水利施設総合診断士 | 2 | 第2種衛生管理者免許 | 1 |
| 農業土木技術管理士 | 30 | 2種下水道検定者 | 1 | 農業災害復旧専門技術者 | 13 | ビジネス実務法務検定3級 | 1 |
| 1級土木施工管理技士 | 15 | 酸素欠乏等危険作業主任者 | 1 | 2級小型船舶操縦士 | 1 | 日商簿記2級 | 1 |
| 2級土木施工管理技士 | 10 | 第四種公害防止管理者 | 1 | VEリーダー | 1 | 日商簿記3級 | 5 |
| 測量士 | 11 | 第一種電気工事士 | 1 | 2級整備士 | 1 | 全商簿記1級 | 2 |
| 測量士補 | 45 | 第二種電気工事士 | 2 | 乙種4類危険物取扱者 | 16 | ドローン検定1級 | 1 |
| 土地改良換地士 | 12 | 会計指導員 | 5 | ポンプ施設管理技術者1級 | 1 | ドローン検定2級 | 1 |
| 農業用ため池保全管理技士 | 44 | ガス溶接技能者 | 1 | ポンプ施設管理技術者2級 | 6 | ドローン検定3級 | 2 |
| ダム管理主任技術者 | 2 | 上級集落排水計画設計士 | 1 | ボイラー技士 | 2 | 無人航空機技能認定 | 3 |
| 2級管工事施工管理技士 | 1 | 集落排水計画設計士 | 4 | 土地改良専門技術者 | 1 | | |
| 畑地かんがい技士 | 5 | 地籍主任調査員 | 2 | フォークリフト免許 | 1 | | |

令和7年度 農業農村整備事業関係予算の配分状況について

国の農業農村整備事業予算については、令和6年度補正と令和7年度当初を合わせ、昨年度比（R5補正+R6当初）104.2%の6,500億円となりました（下図参照）。

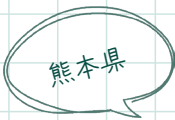
一方、県への割当は、令和6年度補正と令和7年度当初を合わせ、昨年度比112.0%の99億円（事業費ベースで183億円）が措置される見込みです。

農業農村整備事業関係予算配分状況（国費ベース）

単位：億円



| | R6 | R7 | 差 |
|------|-------|-------|------------------|
| 補正予算 | 1,777 | 2,037 | +260 (114.6%) |
| 当初予算 | 4,463 | 4,464 | +1 (100.0%) |
| 合計 | 6,240 | 6,500 | +260 (104.2%) |



単位：億円

| | R6 | R7 | 差 |
|------|------|------|-------------------|
| 補正予算 | 24.1 | 35.0 | +10.9 (145.2%) |
| 当初予算 | 64.3 | 64.0 | -0.3 (99.5%) |
| 合計 | 88.4 | 99.0 | +10.6 (112.0%) |



令和7年度熊本県農村振興局スローガン

くまもと新時代を切り拓く「食のみやこ熊本県」の創造

～「農業農村整備」の着実な推進と「農村」の活性化～

農村地域の防災減災、国土強靱化

- 排水機場、ため池等の農業水利施設の計画的な更新
- 県有施設等の管理体制強化
- 大規模災害からの復旧及び創造的復興の推進
- 田んぼタムの県内全域への普及・拡大

戸北排水機場

強固な生産基盤の整備と保安全管理

- 食料安全保障を担う農地の基盤整備（区画拡大、用排水、水田の汎用化）
- 管理の省力化に対応した施設等の整備、保全
- 農地集積の加速、スマート農業の推進
- 土地改良区の体制強化、水土里ビジョンの策定推進

原保・大野下地区

持続可能な農村づくり

- 農的関係人口の創出拡大に繋がる取組みへの支援
- 農村RMOの形成促進
- 日本型直接支払制度による地域社会の維持
- 鳥獣被害対策の推進

田穂イベント

農業DXの推進

- くまもと水土里GISの活用により各農業分野の情報を一元化
- オンライン化による各団体間の情報共有
- 3次元データを活用した設計施工管理
- 遠隔臨場による効率的な施工管理

くまもと水土里 GIS データ (イメージ図)

農業と工業の共存

- くまもと水土里GISによる農地情報の状況把握（見える化）
- マッチングの推進及び支援
- 代替農地確保に必要な支援、整備

簡易な基盤整備による代替農地確保（施工前後）

明るく・楽しく・前向きな 農村振興局に向けて

凡事徹底

- なんでもない当たり前のことを徹底的に行う
- 何事も基本・基礎が大事

気軽に報連相

- 1人で抱え込まない
- 困り事はチーム（組織）で対応

農村振興局職員としての自覚と誇りを持って働く

- 農村振興局への愛着を持ち、より一層の連携強化を図る
- 常に現職員であることの自覚を持つ
- ワークライフバランスの充実**
- 健康第一
- プライベートも大事に（しっかり休む）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し 農村振興局に関連する14項目について推進

なお令和7年度は、『くまもと新時代を切り拓く「食のみやこ熊本県」の創造～「農業農村整備」の着実な推進と「農村」の活性化～』をスローガンに掲げ、農業農村整備事業を展開していきます。



令和7年度 熊本県農林水産部の新体制



●農林水産部

| 所属名 | 職名 | 氏名 |
|-------|-------|-------|
| 農林水産部 | 部長 | 中島 豪 |
| 農林水産部 | 政策審議監 | 磯谷 重和 |
| 生産経営局 | 局長 | 徳永 浩美 |
| 農村振興局 | 局長 | 永田 稔 |
| 森林局 | 局長 | 宮脇 慈 |
| 水産局 | 局長 | 那須 博史 |

【農村振興局】

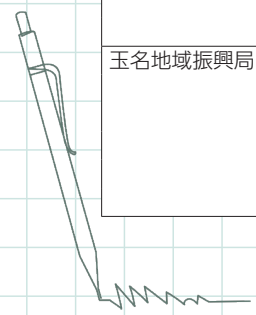
| 所属名 | 職名 | 氏名 |
|-------|----------------|--------|
| 農村計画課 | 課長 | 野入 正憲 |
| | 審議員 | 鳥井 佐智子 |
| | 審議員 | 野添 学 |
| | 主幹(総務担当) | 下村 珠美 |
| | 課長補佐(土地改良指導担当) | 谷下 誠一 |
| | 課長補佐(調査計画担当) | 廣川 正樹 |
| | 課長補佐(農村企画担当) | 甲斐 聡史 |
| 農地農振室 | 室長 | 濱口 佳久 |
| | 課長補佐(農地担当) | 松本 泰明 |
| | 主幹(農振担当) | 野田 明日美 |
| 農地整備課 | 首席審議員(課長) | 大森 直樹 |
| | 審議員 | 鳥井 佐智子 |
| | 審議員 | 田上 良太 |
| | 審議員 | 橋本 修一 |

| 所属名 | 職名 | 氏名 |
|--------|---------------------|--------|
| 農地整備課 | 課長補佐 | 今川 晃 |
| | 審議員(大切畑ダム復興事務所長) | 榊野 栄次 |
| | 課長補佐(大切畑ダム復興事務所 課長) | 上月 智裕 |
| | 課長補佐(用地換地担当) | 松原 忠信 |
| | 主幹(施設管理担当) | 村崎 剛 |
| | 主幹(防災担当) | 沼田 隆二 |
| | 主幹(生産基盤担当) | 倉岡 孝幸 |
| | 主幹(広域基盤整備担当) | 徳永 智子 |
| | 課長 | 岩田 長起 |
| | 審議員 | 鳥井 佐智子 |
| むらづくり課 | 審議員 | 福山 昌二 |
| | 課長補佐(元気な農村づくり班) | 曾我 貴子 |
| | 主幹(農村環境・棚田振興班) | 宮部 志郎 |
| | 主幹(鳥獣害対策・農業遺産推進担当) | 大塚 真史 |
| | 課長 | 宮川 和幸 |
| | 審議員 | 鳥井 佐智子 |
| | 課長補佐 | 後藤 健一郎 |
| | 課長補佐 | 村田 隆憲 |
| | 主幹(農業土木技術担当) | 大村 啓介 |
| | 主幹(地籍調査担当) | 秋吉 竜也 |
| 技術管理課 | 主幹(農村情報企画担当) | 磯本 佐知子 |
| | 主幹(林務水産担当) | 犬童 基之 |

●広域本部・地域振興局

| 所属名 | 職名 | 氏名 |
|----------|----------------|--------|
| 県央広域本部 | 広域本部長 | 津川 知博 |
| | 副部長(宇城地域振興局長) | 永野 茂 |
| | 副部長(上益城地域振興局長) | 山内 桂王 |
| | 農林部長 | 山田 茂喜 |
| | 農林部副部長 | 井上 英信 |
| | 農業普及・振興課長 | 福永 博文 |
| | 農地整備課長 | 野尻 重延 |
| | 農地整備課課長補佐 | 松田 耕司 |
| 宇城地域振興局 | 局長 | 永野 茂 |
| | 局次長 | 浦津 栄一 |
| | 農林部長 | 水上 勇一 |
| | 農林部副部長 | 樋口 匡 |
| | 農業普及・振興課長 | 藤木 新 |
| 上益城地域振興局 | 局長 | 園田 高史 |
| | 局次長 | 山内 桂王 |
| | 農林部長 | 猪原 英次 |
| | 農林部副部長 | 松下 浩一 |
| | 農業普及・振興課長 | 河崎 陽一郎 |
| | 農地整備課長 | 吉島 豊喜 |
| 県北広域本部 | 副部長(玉名地域振興局長) | 中村 慶広 |
| | 副部長(鹿本地域振興局長) | 永友 義孝 |
| | 副部長(阿蘇地域振興局長) | 坂口 啓介 |
| | 農林水産部長 | 上塚 恭司 |
| | 農林水産部副部長 | 永松 浩史 |
| | 農業普及・振興課長 | 作田 一 |
| | 農地整備課長 | 堀木 英賢 |
| | 農地整備課課長補佐 | 堀口 太久 |
| 玉名地域振興局 | 局長 | 渡海 寛人 |
| | 局次長 | 蘭田 秀和 |
| | 農林部長 | 坂口 啓介 |
| | 農林部副部長 | 増馬 武憲 |
| | 農業普及・振興課長 | 鶴田 勉 |
| | 農地整備課長 | 吉田 徹也 |

| 所属名 | 職名 | 氏名 |
|---------|---------------|--------|
| 鹿本地域振興局 | 局長 | 上塚 恭司 |
| | 局次長 | 飯塚 暁子 |
| | 農林部長 | 渡邊 充 |
| | 農林部副部長 | 工藤 香奈 |
| | 農業普及・振興課長 | 瀧崎 祥光 |
| | 農地整備課長(兼務) | 渡海 寛人 |
| | 局長 | 永松 浩史 |
| | 局次長 | 桑原 暢子 |
| 阿蘇地域振興局 | 農林部長 | 久保田 英誠 |
| | 農林部副部長 | 阿蘇品 則博 |
| | 農業普及・振興課長 | 松浦 敏朗 |
| | 農地整備課長 | 野島 孝樹 |
| | 局長 | 岡村 郷司 |
| | 副部長(芦北地域振興局長) | 森山 哲也 |
| 県南広域本部 | 副部長(球磨地域振興局長) | 田口 雄一 |
| | 農林水産部長 | 大石 靖 |
| | 農林水産部副部長 | 吉田 一浩 |
| | 農業普及・振興課長 | 江島 暢喜 |
| | 農地整備課長 | 山形 慎也 |
| | 農地整備課課長補佐 | 市村 隆尋 |
| | 局長 | 森山 哲也 |
| | 局次長 | 服部 信一郎 |
| 芦北地域振興局 | 農林部長 | 家入 吉文 |
| | 農林部副部長 | 本村 和幸 |
| | 農業普及・振興課長 | 平野 智徳 |
| | 農地整備課長 | 園村 道明 |
| | 局長 | 田口 雄一 |
| | 局次長 | 畑中 利徳 |
| 球磨地域振興局 | 農林部長 | 森 聡 |
| | 農林部副部長 | 藤山 英貴 |
| | 農業普及・振興課長 | 竹盛 稔 |
| | 農地整備課長 | 松本 俊秀 |
| | 局長 | 増田 要一 |
| | 局次長 | 清田 季義 |
| 天草広域本部 | 農林水産部副部長 | 宮崎 和年 |
| | 農業普及・振興課長 | 桑野 伸晃 |
| | 農地整備課長 | 江島 延隆 |



令和7年度 熊本県土地改良事業団体連合会 新規採用職員のご紹介



令和7年度新規採用職員辞令交付式

新田 志都香
田原 愛美
下石 美桜
高野 なごみ
吉村 崇樹
西生 佐倉
栗原 光平
清田 浩揮
本田 好
(下段右から)

本年度の新規採用職員を紹介します。どうぞよろしくお願ひします！



Name 新田 志都香
Section 会員支援課 会員・地域支援係

職員として採用していただくことになり、身の引き締まる思いとともに、この場を借りて関係する皆様へ感謝申し上げます。これまでの経験をもとに業務への理解を深め、柔軟な対応を心掛けたいと考えています。これからは、業務の効率化や目標達成に向け努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



Name 本田 好
Section 換地課 換地一係

換地業務に携わり数年が経過しました。しかし、まだまだ未熟で業務に四苦八苦しておりますので、ご指導ご鞭撻のほどお願ひいたします。今後も多くの課題が待ち受けていると思いますが、地権者の方々に寄り添った仕事ができるよう努めて参ります。



Name 田原 愛美
Section 会員支援課 水土里情報係
Education 下関市立大学 経済学部卒

ゼミでは、道の駅の防災機能について専攻してまいりました。私は出身が鹿児島県であり、これまで熊本県にはあまり関わりがありませんでしたが、祖父が農家の為、農業を支える本会に入会でき、とても嬉しく思っております。1日でも早く戦力になれるよう励んで参ります。



Name 西生 佐倉
Section 施設管理課 集落排水係
Education 長崎県立大学 情報システム学部卒

大学では情報技術を学んでおりました。また、研究室では農業とITを絡めた研究を行っており、その後本会に興味を持ち入会した次第です。大学で学んだITの知識を、本会での仕事に活かしていきたいです。



Name 栗原 光平
Section 保全推進課 施設保全推進係
Education 熊本学園大学 経済学部卒

大学では、経済学と法学に力を入れて取り組んでまいりました。また、中学生から続けている野球を通して培った体力を活かして一生懸命業務に取り組んでいきます。まだ入会したばかりで分からないことが多く、ご迷惑をおかけしますが、ご指導よろしくお願ひします。



Name 下石 美桜
Section 農地整備課 農地整備係
Education 熊本県立大学 環境共生学部卒

大学では資源循環科学研究室に所属し、水銀の毒性に関する研究を行っていました。また、宮崎農業高校に通っていましたが、生産や流通について学んでいたため、農業土木は分からないことばかりで不安もありますが、初心を忘れずに頑張ります。



Name 高野 なごみ
Section 農地整備課 技術管理係
Education 熊本県立大学 環境共生学部卒

大学では地下水かん養による地下水質変化に関する研究を行っていました。農業に関しては、祖父母が農家であり、身近には感じていましたが、専門的な知識は一から学んでいきたいと思っています。一日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。



Name 吉村 崇樹
Section 換地課 換地一係
Education 明治学院大学 経済学部卒

大学では経済学部経済学科に在籍しており、金融や行動経済学について学んできました。また、4年間、部活動では登山部に所属してまいりました。本会でも部活動で培われた精神力を活かし、いただいた業務を一生懸命頑張ります。



Name 清田 浩揮
Section 城北総合支所 阿蘇分室
Education 熊本農業高等学校 農業土木科卒

在学中は測量や農業土木施工などの農業土木の基礎を学習しながら資格取得に力を入れてまいりました。また、3年間ボクシング部に所属し、向上心と忍耐力を身に付けました。積極的に行動し多くの経験を積むことで本会に貢献できる人材になりたいと思っています。

令和7年度 熊本県土地改良事業団体連合会 職員配置表

(令和7年4月現在)

| 局長 | 部長 | 課長・支所長 | 補佐 | 係長 | 主任 | 技師・主事 | 専門員・嘱託 | 事務 | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|--|-------------------------------|--------------------------------|--|--|---|--------------------|--|---|--------------------|---------------------------------|---|----------------------------|--|-------|--------------------|---|---|--|--|--|--|--|
| 常務理事 久保田修 事務局長 河地芳郎 | 総務部 総務企画課 吉岡 康成 財務経理課 西岡 賢治 会員支援課 西 彩 | 山本 拓郎 西岡 賢治 西 彩 | 築田 謙司 井 文武 川上 敏幸 | 総務係 田上 佳史 企画広報係 (築田 謙司) 経理係 森 涉 財務指導係 石井 大介 会員・地域支援係 上田 真司 水土里情報係 (川上 敏幸) | 高見 諒 尾下 拳輔 新田 志都香 山口 智史 | 豊住 茉奈 富嶋 大貴 大野 明日香 山本 ことり 田原 愛実 | 松永 直子 渋江 有美 | 河添 真子 水口 央恵 大島 遼 野田 絢菜 野々原 加奈 豊原 加奈子 吉岡 哉美 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 保安全管理総合センター 所長 飯島 秀仁 施設管理課 高松 英樹 保全推進課 野村 幸司 | 高松 英樹 野村 幸司 | 田畑 雄三 川重 洋志 村井 利道 | 集落排水係 渋谷 晃 施設管理係 (田畑 雄三) 管理指導係 窪田 優二 施設保全推進係 川端 輝昭 甲斐 幸輔 ため池整備係(ため池サポートセンター) (徳永 靖二) 発注者支援係 (藤野 利男) (久米田 恭兵) | 三嶋 孝 芥川 真也 高塚 祐貴 | 宮本 翔馬 西生 佐倉 山口 靖人 徳永 聖山 西村 太成 栗原 光平 | 中村 尚昭 | 石松 喜代 土屋 郁佳 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | 事業部 農地整備課 久保 洋司 換地課 中村 博文 宇城分室 古澤 高美 城北総合支所 村勤 浩司 玉名分室 中林 裕一郎 阿蘇分室 木下 貴裕 城南総合支所 園田 雅洋 天草支所 佐藤 裕治 | 林田 義之 坂田 淳一 古澤 高美 数田 敏幸 中林 裕一郎 木下 貴裕 園田 雅洋 佐藤 裕治 | 岩木 和幸 総合調整官 山下 浩次 坂田 淳一 古澤 高美 毛利 朋則 数田 敏幸 中林 裕一郎 木下 貴裕 園田 雅洋 佐藤 裕治 | 農地整備係 藤野 利男(調) 今村 真介 技術管理係 (岩木 和幸) 換地一係 住 和孝 上橋 崇宏 換地二係 本田 徳光 古谷 勲 営事業係 長谷野 勝也 測量係 中村 行伸 | 大津 佳一郎(調) 中尾 亮太 犬童 厚仁 妹尾 弘樹 本田 好 井川 美代 永田 誠一(調) 久米田 恭兵(調) 松本 健太 民長 孝和 吉見 昇悟(調) 秋本 杏紀(調) 片山 秀一(調) | 栗林 彪 下石 美桜 松岡 あかり 種子 涼太 高野 なごみ 吉村 崇樹 岩本 順次 西山 政記 白川 聡汰 小山 真太郎 澤田 隼人 清田 浩輝 高岡 雄飛 椎葉 祐介 | 内山 智美 豊田 香 荒木 梨絵 矢住 文乃 前中 綾音 山田 美優 福田 真由美 榎田 陽子 |

ご案内

非補助農業基盤整備資金のご案内

非補助農業基盤整備資金とは？

土地改良区等がかんがい排水やほ場整備、客土などの事業を行う際に、日本政策金融公庫等から農家負担の軽減を目的に低利で融資される資金です。

なお、国の補助対象ではない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

特徴

1. 低利・長期で、必要な金額のほぼ100%を借りることができます。
2. ほとんどの土地改良事業について、必要な時にいつでも借りることができます。
3. 小規模な事業でも、借入金額が50万円以上であれば借りることができます。

融資条件

- 貸付対象者：土地改良区、土地改良区連合（事業主体となる場合に限る）、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方
- 償還期間：25年以内（うち据置期間10年以内）
- 金利：非補助融資1.90%（令和7年4月現在）
※最新の金利は、最寄りの日本政策金融公庫にご確認ください。



日本政策金融公庫
熊本支店



096-353-3104

土地改良法律相談のご案内

近年、土地改良事業及び土地改良区を取り巻く環境は、施設の多様性や農村地域の都市化、混住化により諸問題等が複雑化・高度化しております。このような社会背景を基に、本会では土地改良事業相談等事業による法律に関する相談業務について、顧問弁護士に委嘱し会員の皆様の問題解決に努めております。

毎月1日を定期相談日と定め、（急を要するものについては随時）対応しておりますので、問題等ございましたら気軽にご相談ください。

また、本会HPにて、これまで土地改良相談等事業で扱った相談内容の一部を掲載しています。



会員支援課
会員・地域支援係



096-348-8802
（直通）



shinji.ueda
@higosanae.or.jp
上田

複式簿記・財務管理強化へのサポートのご案内

複式簿記の義務化に伴い、これまで複式簿記の巡回指導を実施してまいりましたが、令和7年度からは、財務諸表等を活用した経営の診断を実施し、運営の効率化や円滑な施設更新のための指導や助言をおこないます。

また、本会職員（会計指導員）が電話やメールにより、会計経理全般のご相談にお答えいたします。

土地改良区等においては、原則、員外監事の選任が必要ですが、公認会計士や税理士から契約に基づく会計の指導を受ける、または、「土地改良連合会と契約に基づく指導監査」を受ける場合は、員外監事の選任が不要です。

本会は、令和6年度からサポートチームを強化して「指導監査業務」を始めましたので、ご要望の際は、お気軽にご相談ください。



財務経理課
財務指導係



096-348-8808
（直通）



daisuke.ishii
@higosanae.or.jp
石井

詳しくは本会HPから
ご覧ください



第47回全国土地改良大会佐賀大会のお知らせ

令和7年10月15日（水）、第47回全国土地改良大会佐賀大会（全国土地改良事業団体連合会、佐賀県土地改良事業団体連合会主催）が、「SAGAアリーナ」を会場に開催されます。

